第2期栗東市自殺対策計画

令和6 (2024) 年3月 栗東市

はじめに



我が国の自殺者数は、国を挙げた取り組みの結果、令和元(2019)年までは 11 年連続減少していましたが、令和2(2020)年は増加に転じた後、2 万千人台で推移し、依然として、2 万人を超える方が自ら命を絶っている深刻な状況が続いています。

また、健康問題をはじめとする生きることへの様々な阻害要因に加え、新型コロナウイルス 感染症拡大を経て、孤独・孤立問題や生活困窮など、自殺の要因になりうる課題が複雑化・複 合化しています。

本市では、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現をめざし、平成31(2019)年3月に「栗東市自殺対策計画」を策定し、自殺防止に関する施策を実施してきました。

本市の自殺者数も、国と同様に令和2(2020)年以降増加に転じています。こうした状況を重く受け止め、これまで以上に、関連する各事業と連携しながら、生きることへの包括的な支援に取り組む必要があります。

令和5(2023)年度末で計画期間が終了することに伴い、これまでの取り組み結果や令和4(2022)年10月に閣議決定された「自殺総合対策大綱」を踏まえ、「誰も自殺に追い込まれることのない安心のまち~つながりと支えあいでいのちを守る 栗東~」を基本理念とする「第2期栗東市自殺対策計画」を策定しました。

何よりも大切ないのちを守ることができる地域づくりの実現のためには、行政はもとより、 市民の皆様や地域団体、関係機関・団体など、様々な主体が連携し、社会全体で自殺対策に取 り組むことが必要です。

本計画を実りあるものとするためにも、引き続き皆様の一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり貴重なご意見、ご提言をいただきました栗東市 自殺対策推進協議会の皆様をはじめ、関係機関、市民の皆様に心よりお礼申しあげます。

令和6(2024)年3月

栗東市長 竹村健

目 次

1章 評	├画の策定にあたって	1
1 計	画策定の背景と趣旨	2
2 県	の相談事業からみる栗東市の未遂者の現状	10
3 第	1期栗東市地域福祉計画策定に係るアンケート調査結果	13
4 自	段対策に関する現状と課題	20
3音 ∰	- 画の基本的な老え方	21
3 計	当 07.他束体系	34
4章 自	殺対策の取組	35
施策1	いのちを守るネットワークの強化	36
施策2	自殺対策を支える人材の育成	
	日秋刈泉で又んる八州の月成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
施策3	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進	
施策3 施策4	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進	40
		40 42
施策4	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進	40 42 47
施策4 施策5 施策6	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進 子ども・若者に関する支援 壮年期・働き世代に関する支援 ハイリスク者への支援	40 42 47 49
施策4 施策5 施策6 施策7	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進	40 42 47 49 53
施策4 施策5 施策6	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進 子ども・若者に関する支援. 壮年期・働き世代に関する支援. ハイリスク者への支援. 生きることの支援.	40 42 47 49 53
施施施施 5 5 6 7 言各	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進 子ども・若者に関する支援 壮年期・働き世代に関する支援 ハイリスク者への支援 生きることの支援 計画の推進体制 主体の役割	40 42 47 49 53
施施施施 5 5 6 7 言各	市民一人ひとりの気づきと見守りの促進 子ども・若者に関する支援. 壮年期・働き世代に関する支援. ハイリスク者への支援. 生きることの支援.	40 42 47 49 53
	1 2 2 1 2 3 4 4 施計計 票統県第自 計票計計	 1 計画策定の背景と趣旨 2 計画の位置づけ 2章 栗東市における自殺の現状と課題 1 統計からみる栗東市の現状 2 県の相談事業からみる栗東市の未遂者の現状 3 第4期栗東市地域福祉計画策定に係るアンケート調査結果 4 自殺対策に関する現状と課題 3章 計画の基本的な考え方 1 栗東市の自殺対策が目指す姿(基本理念) 2 計画の数値目標 3 計画の施策体系 4章 自殺対策の取組